

### 新見南小学校学習発表会

11月27日(土)、新見南小学校で学習発表会が行われました。本年度の学習発表会もコロナ対策のため、観覧者と観覧の制限を設けた上で開催されました。子どもたちは、自分の出番以外は教室でZOOMで他学年の発表を観ながら待機し、複数学年に子どもがおられる保護者の方には、ZOOMで他学年の発表を観られるようにした待機室(みんなの教室と図書室)を用意するなどの対策もされました。

子どもたちは、児童会で決めた「協力し輝き続ける南っ子」をスローガンに練習をよく頑張り、本番でその成果を充分発揮することができました。



一生懸命に演技をする子どもたち

### クリスマスリース作り挑戦

12月11日(土)、草間カルスト里山の会(堀江利明会長)の教育・文化部会(梶上守部長)は、草間公民館別館でクリスマスリースづくりを開催しました。地域の保育園児・小学生・保護者35人が集まり、教育文化部員などの指導のもと、地元の自然の材料(カヅラ・ヒイラギ・シロダモ・ヒノキ・スギ・ナンテンなど)を使い、参加者同士協力しながら大小様々なリースを造り上げました。子ども達は、自分だけのリースを手で満面の笑みを浮かべていました。



一生懸命にリースを作る子どもたち

### 土橋健康アップ教室(草間台保育所と交流)

12月20日(月)、土橋交流センターにおいて、土橋みらいの会(田井義明会長)主催の健康アップ教室が開催され、17名の参加がありました。この日は、草間台保育所の園児との交流会と、お出かけ健康教室(健康づくり課)が行われました。園児との交流会では、参加者は園児が上手に発表する合奏を聞いたり、可愛らしい劇を見たりして、「心が洗われる思いがしました。明日からの元気をもらいました。」と感想を述べられました。後半は、健康づくり課の藤野保健師から「認知症の理解と予防」をテーマに講話があり、今から出来る脳の機能アップについて熱心に耳を傾けておられました。



保育園児の劇に見入る参加者

### 足見生き生き教室

12月14日(火)、足見ふれ合いセンターで足見地区振興会(岡本恒会長)主催の健康教室が開催され、地区民13名が参加されました。げんき広場の藤本健康指導士と新見高校生2名が講師として来られ、体と頭の体操を中心に活動しました。最初にロコモ体操で体をほぐしたり温めたりした後、2人組になり、耳で聞いたことを頭で正確に処理する訓練になるゲームをして盛り上がりました。最後に、参加者全員で輪投げゲームをして楽しい一時を過ごされました。



ゲームで盛り上がる参加者

### ほがらか会と健康アップ教室が合同開催

12月9日(木)、ほがらか会(堀江利明代表)と草間いきいき健康アップ教室(藤井正文代表)が合同で健康教室を開催されました。この日の前半は、げんき広場の高橋健康運動指導士による肩(肩甲骨)や股関節をほぐす運動で体を温めたり足の筋力アップを図ったりしました。後半は、健康づくり課の藤野保健師から、「ゆっくり動いて健康になろう」をテーマに、「ゆっくり」と「リズム」を意識した生活習慣が大切であるというお話があり、参加者は熱心に聞き入っておられました。



しっかり関節をほぐす参加者

### 友愛訪問事業

本年も友愛訪問事業が実施されました。土橋地区では12月5日(日)土橋みらいの会(たすけあい部会)・草間地区では、12月12日(日)草間カルスト里山の会(健康福祉部会)・足見地区では、12月19日(日)足見地区福祉ネットワークが、夫々対象の方々にお弁当や必需品を届けました。

この活動は、訪問活動を通し、安否確認や情報交換などきめ細やかな福祉活動を目的に実施されています。財源については、赤い羽根共同募金の配分金が主に当てられています。なお、1月にも各地区で実施される予定です。

### 草間と土橋のサテライト・デイ

12月2日(木)、草間地区(参加者19名・草間公民館別館)と土橋地区(参加者18名・土橋交流センター)でサテライト・デイが開催されました。両地区とも、新見公立大学の木下香織教授と14名の学生さんを講師に、健康づくり教室を行いました。この日は、「食中毒の予防」をテーマに、学生さんからの講話の後、クイズやゲームを交えて食中毒の予防について楽しく学ぶことができました。また、お風呂での健康体操を曲(パバンバ、パンパン、ビバドンドン、...)に合わせて行ったり、学生さんとゲームや会話で楽しくふれ合ったりして、頭と心と体の健康アップにつながりました。どの参加者も、笑顔で活動しておられる姿が印象に残る有意義な会になりました。



楽しく健康体操をする参加者(土橋)



魚釣りゲームで盛り上がる参加者(草間)